

マンション管理新聞

次号の内容

高圧一括受電方式の現況をレポート。管理組合運営トピックも。

2012年(平成24年)2月25日

第866号

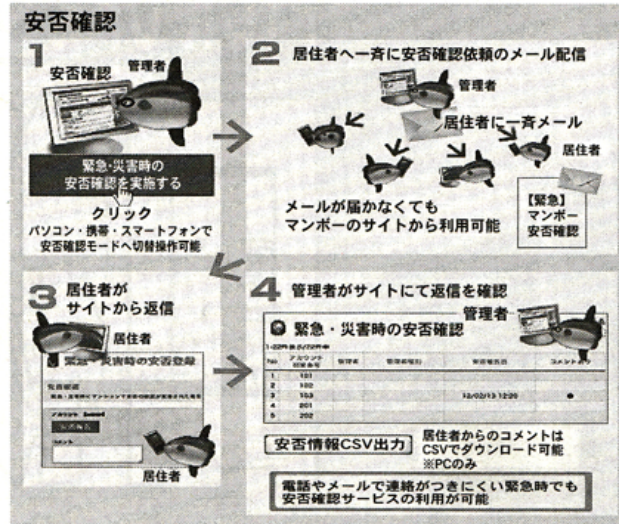
発行所 株式会社マンション管理新聞社 編集・発行人 山本和広 年間購読料15,750円(消費税込み)
本社 〒104-0043 東京都中央区湊1-9-8 八重洲第6長岡ビル7F ☎03(3555)2404
大阪支局 ☎06(6362)2404 名古屋支局 ☎052(705)2407

マンション管理新聞

〔第三種郵便物認可〕

第866号

システムの概要



ネットで居住者の安否確認

ニュースピット 管理組合向けシステムに新機能

ソフトウェア開発のニュースピット(本社東京)は二月十五日、管理組合が災害時にインターネットを通じて居住者等の安否を確認できるネット機能を発表した。全国の管理組合が無料で利用できる。

同社が開発・提供している管理組合向けWEBシステム「マンボア」に新たに安否確認機能を搭載した。管理組合が電子掲示板等として利用するシステムで、災害時、理事長等の登録管理者がマンボアのホームページを安否確認モードに切り替えると、登録居住者のアドレスに安否確認のメールが一斉送信される。メールが届かなくても居住者はホームページから安否を報告できる(図参照)。

現在全国約八十五管理組

合(約九千戸)が利用。東京・神奈川を中心に、兵庫や宮城県内での登録が増えているという。

災害時は電話や携帯のメールがつかないにくくてもインターネット経由の通信手段は通じやすいとされる。開発した管理組合役員経験者の栗原達也社長は「災害時にネットの強みを生かしたい」と話す。